

健康体力づくりコラム

チー坊の 明日元気になぁ～れ！

『運動会』は日本独自のスポーツ文化

健康や運動・スポーツに関連する気になる話題について取り上げます。
学生時代の競技スポーツの経験に加え、現在は生涯スポーツの大切さを日々
感じています。健康とスポーツは切り離すことができません。

「明日元気になぁ～れ！」の願いを込めて、コラムの始まりです。



高野 千春

Profile

1億人元気運動協会認定チー坊エクササイズ・インストラクター、健康運動指導士、体育学修士

大学教員として、「生涯スポーツ」をテーマに、レクリエーションやパラスポーツについて、楽しく真面目に研究中です！

『運動会』とは



日本で学校を中心に広く行われている**スポーツ行事**

- ・何らかの形(競技・演技に出場する、応援する)で**誰もが参加**
- ・勝敗よりも**努力、協力、達成感**を重視
- ・**集団の一体感**(交流)を大切にする考え方

海外: スポーツデーや競技会(選手中心、競技性重視)

日本: 行事性が強く、学校・家庭・地域が一体



運動会のはじまり

明治時代、体力向上や集団行動の訓練を目的として学校教育に導入

1874(明治7)年 海軍兵学寮「競闘遊戯会」 ➡ 走・跳・力比べ

その後、小学校を中心に全国へ広がり、日本独自の学校行事として定着

- ・児童が全員参加する
- ・勝ち負けだけでなく努力や協力を大切にする
- ・保護者や地域も参加・応援する



運動会のはじまり

明治時代、体力向上や集団行動の訓練を目的として学校教育に導入

1874(明治7)年 海軍兵学寮「競闘遊戯会」 ➡ 走・跳・力比べ

その後、小学校を中心に全国へ広がり、日本独自の学校行事として定着

- ・児童が全員参加する
- ・勝ち負けだけでなく努力や協力を大切にする
- ・保護者や地域も参加・応援する



- ・地域(町内)運動会
- ・企業(職場)運動会



企業における運動会

企業にとって運動会は**社員の一体感を醸成する装置**

「優秀な人材が集まっても、心を一つに協力しなければ力を発揮できない」

1931(昭和6)年 松下電気器具製作所(現・パナソニックホールディングス)
第1回運動会を開催 📍社内コミュニケーションの促進



世相を反映する企業運動会

1990年代 バブル崩壊によるコストカット

2000年代 スポーツの価値の浸透

2011(平成23)年 東日本大震災

2019(令和元)年 コロナ禍 📱 **オンライン運動会**



＜参考資料＞

朝日新聞社：100年をたどる旅－未来のための近現代史，スポーツ編 第1回，第3回（2025）

https://www.asahi.com/special/100-year-journey/?ref=shimen_qr

株式会社運動会屋 HP：企業理念 <https://www.undokai.co.jp/philosophy>